

「UZO ちゃんとMUZO ちゃん〜残像スケッチ大会」

からだでスケッチ〜茨木のウゾームゾー



- 日時：2018年3月21日(水・春分の日) 10:00～16:00 / 9:45 受付・開場
- 会場：茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）2階多目的ホール及びセンター周辺
(茨木市駅前四丁目6番16号 / ☎072-624-1726)
- 講師：伊達 伸明 [だてのぶあき / 美術家・「建築物ウクレレ化保存計画」主宰]
砂連尾 理 [じゃれおおさむ / 振付家・ダンサー]
- 定員：20人
- 対象：10歳以上
- 受講料：1,000円 *当日会場受付でご精算いただきます。
- 申込：1月31日(水) 9:00電話予約開始。先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。
- 申込・問合先：茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055 (クリエイトセンター1階9:00～17:00)

概要▶ 早春の茨木を散策して、目に飛び込んでくるさまざまなもの（ウゾームゾー）をスケッチしながら歩き、その印象と雰囲気を感じてクリエイトセンターに持ち帰り、特殊な壁面に身体を使って描き表します。

内容▶

10:00	クリエイトセンター・多目的ホール集合 あいさつ、説明
10:20～12:00	センター周辺を散策+スケッチ 現場でも動いてみる
12:00過ぎ	クリエイトセンターに戻る
～13:30	休憩
13:30～14:00	発表の説明 蓄光パネルの効果説明
14:00～14:30	ストレッチ、準備運動
14:30～15:00	音に合わせて動いてみる
15:00～15:30	残像スケッチ大会 ―Dance in the dark! 音楽：ぶつぐ
15:30～16:00	振り返り 感想会

- ◎動きやすい服装と靴でご参加ください。
- ◎多目的ホールは土足禁止のため、上履きをご持参ください。裸足でも結構です。
- ◎タオル、水分補給の飲み物をご持参ください。
- ◎スケッチブックと筆記用具は主催者から提供します。
- ◎更衣室、ロッカーはございます。
- ◎昼休憩を挟みます。昼食は各自ご用意ください。食事部屋はご用意します。クリエイトセンター1階「喫茶ローズ」には軽食もございます。

※天候や参加者の状況によって多少変更もあります。予めご了承ください。



★伊達伸明

だてのぶあき／美術家

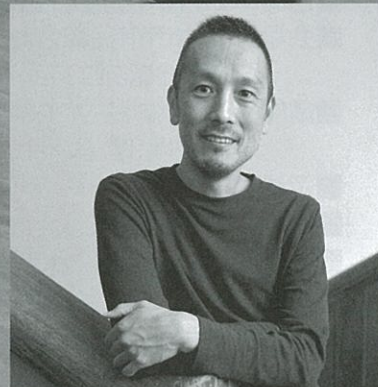
1964年兵庫県生まれ。2000年より「建築物ウクレレ化保存計画」を始め、現在までに寺院、学校、一般住宅など約70物件の建物をウクレレ化。各地での個展などの他、水戸芸術館（2002年）、兵庫県立美術館（2005年）、国立民族学博物館（2005年）、大阪歴史博物館（2011年）、京都文化博物館（2016年）などでも作品展示を行う。並行して各地での地域資源再発掘型の企画構成にも関わり、2012年に仙台で調査プロジェクト「亜炭香古学」を監修、2015年には関連展覧会「山のひかり川のほし（せんだいメディアテーク）」を開催した。砂連尾理との「とつとつダンス」では演奏・朗読・道具制作等を担当。著書に「建築物ウクレレ化保存計画 2000.4～2004.3」（青幻舎）。



★砂連尾 理 じゃれおおさむ／振付家・ダンサー

1991年、寺田みさことダンスユニットを結成。

2002年、「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2002」にて、「次代を担う振付家賞」（グランプリ）、「オーディエンス賞」をW受賞。2004年、京都市芸術文化特別奨励者。2008年度文化庁・在外研修員として、ドイツ・ベルリンに1年滞在。近年はソロ活動を中心に、ドイツの障がい者劇団ティクバとの「Thikwa+Junkan Project」、京都・舞鶴の高齢者との「とつとつダンス」、また宮城・関上（ゆりあげ）の避難所生活者への取材が契機となった「猿とモルターレ」は、2017年茨木クリエイティブセンターでも上演。著書に「老人ホームで生まれた〈とつとつダンス〉ーダンスのような、介護のようなー」（晶文社）。<http://www.osamujareo.com/>



写真：2017「猿とモルターレ」のためのワークショップから

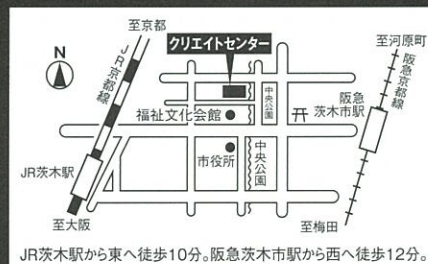
★会場

茨木市市民総合センター
クリエイティブセンター・多目的ホール

※床はフローリングです。土足禁止のため上履が必要です。

更衣室・ロッカーもご利用いただけます。

〒567-0888 茨木市駅前四丁目6番16号／072-624-1726



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。